

都立高等学校等の支援制度のお知らせ

(令和3年8月)

しゅうがくしえんきん

就学支援金 授業料

就学支援金を受給できない方へ

たしせたいじゅぎょうりょうしえん

多子世帯授業料支援

しょうがく

きゅうふきん

奨学のための給付金

教科書費・教材費・
学用品・通学用品 等

きゅうふがたしょうがくきん

給付型奨学金

資格取得費用・
検定試験費用 等

いくえいしきん

育英資金

その他の教育費

た しえんじぎょう

その他支援事業

《授業料が無料になります。》

対象：区市町村民税の「課税標準額」×6%－区市町村民税の「調整控除の額（※）」が30万4200円未満の世帯

※お住まいが政令指定都市の場合は、調整控除の額に3/4を乗じて計算します。

審査：7月（年1回）（新1年生は4月と7月の年2回）

※ 国が保護者に代わり授業料を学校に支払います。

保護者が直接受け取るものではありません。

《授業料が半額になります。》

保護者の扶養する23歳未満の子が3人以上いる世帯で、就学支援金が所得要件により受給できない場合、東京都の授業料減免制度により、授業料を半額にすることができます。

《通学に必要な経費を補助します。》

対象：生活保護受給世帯及び

区市町村民税の所得割と都道府県民税の所得割が非課税の世帯

手続：9月中旬締切（年1回）

《無料で対象事業に参加できます。》

対象：生活保護受給世帯及び

区市町村民税の所得割額と都道府県民税の所得割額を合算した金額が8万5500円未満の世帯

手続：3月（新1年生は4月）（年1回）

給付方法：各学校が指定する選択的教育活動に必要な経費を東京都が保護者に代わり支払います（限度額有り）。

※ 保護者が現金を直接受け取るものではありません。

《教育費全般に対する貸付金》

手続：4月中旬～

貸付方法：指定する口座へ月額1万8000円を振込みます。

※ 貸付金のため高等学校等卒業後返還義務が生じます。

※ お問合せは公益財団法人東京都私学財団へお願いします。

東京都教育委員会ホームページでは、奨学金事業実施団体等の支援制度を紹介しています。

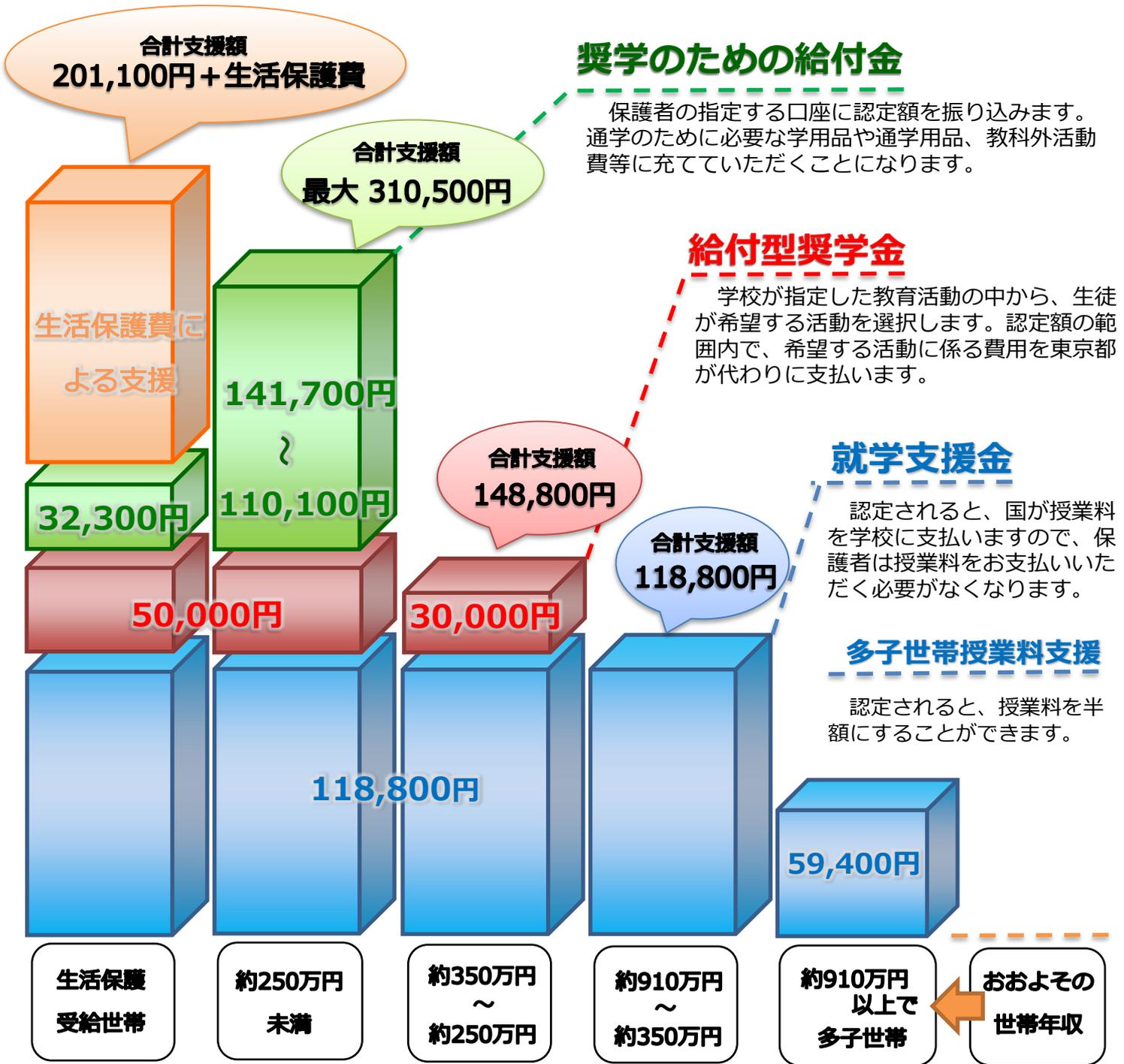
https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/admission/tuition/tuition/enrollment_support.html



※お問合せは各奨学金制度実施団体へお願いします。

世帯ごとの支援額

(全日制課程の生徒の場合)



※各支援制度を受けるには、必ず申請が必要となります。

※年収は目安であり、世帯構成員等により変動します。

※令和3年度現在のものであり、審査基準や支給・給付額が変更になる可能性があります。

※申請書類の配布や手続は、入学された都立高等学校等で行います。

※東京都教育委員会ホームページでは、その他就学を支援する事業を紹介しています。

(https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/admission/tuition/tuition/enrollment_support.html)

東京都教育委員会HP

